

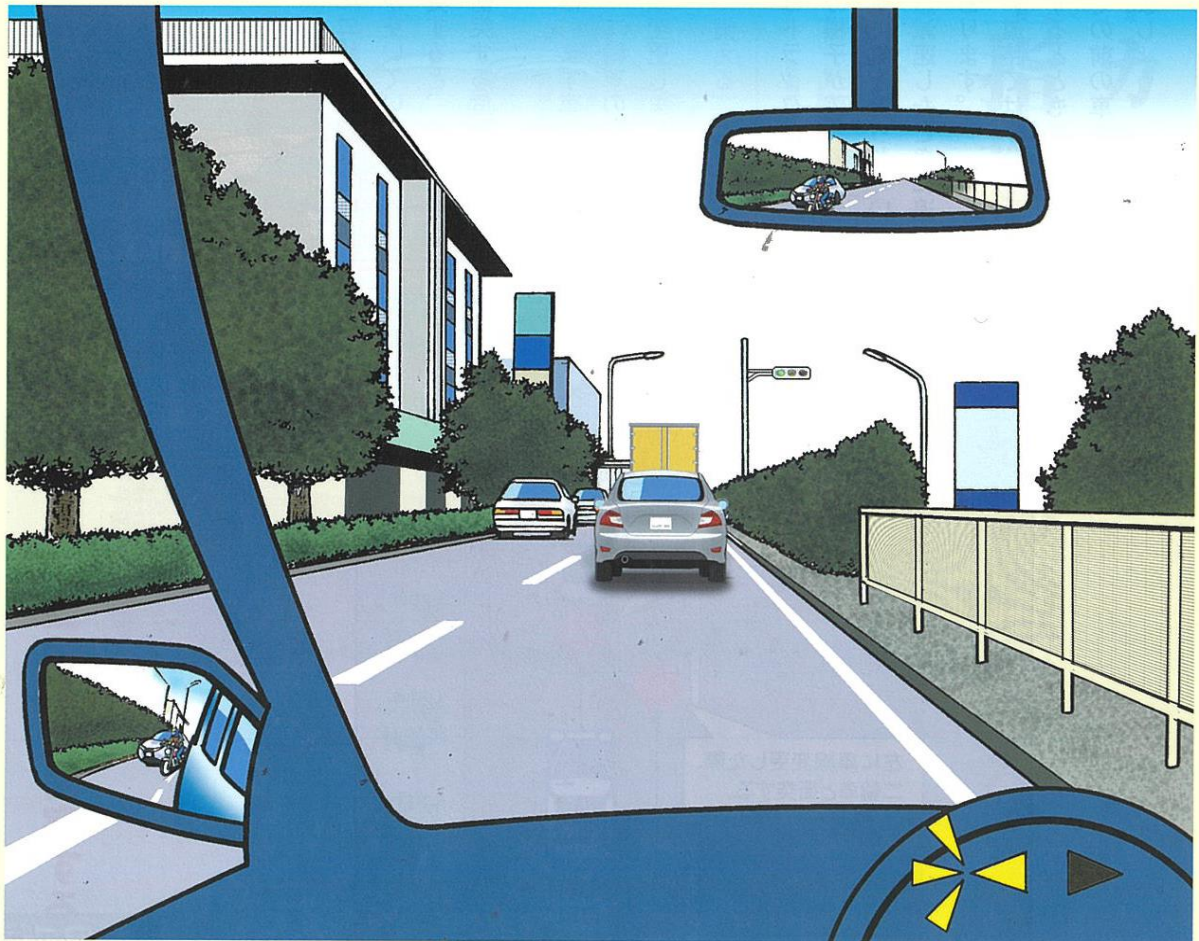
## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

交通量の多い幹線道路の追越し車線を走行しています。

自車は前方の交差点で左折するため、左に車線変更したいのですが・・・

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう

### Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？



答えは次ページへ

◎ 予想される危険を記入して下さい。氏名

1

2

3



## 危険予知ポイント

接近してくる二輪車を見落とさない

左のミラーに二輪車が映っています。左車線が空いているからと慌てて車線変更すると、進行してきた二輪車と衝突する危険があります。

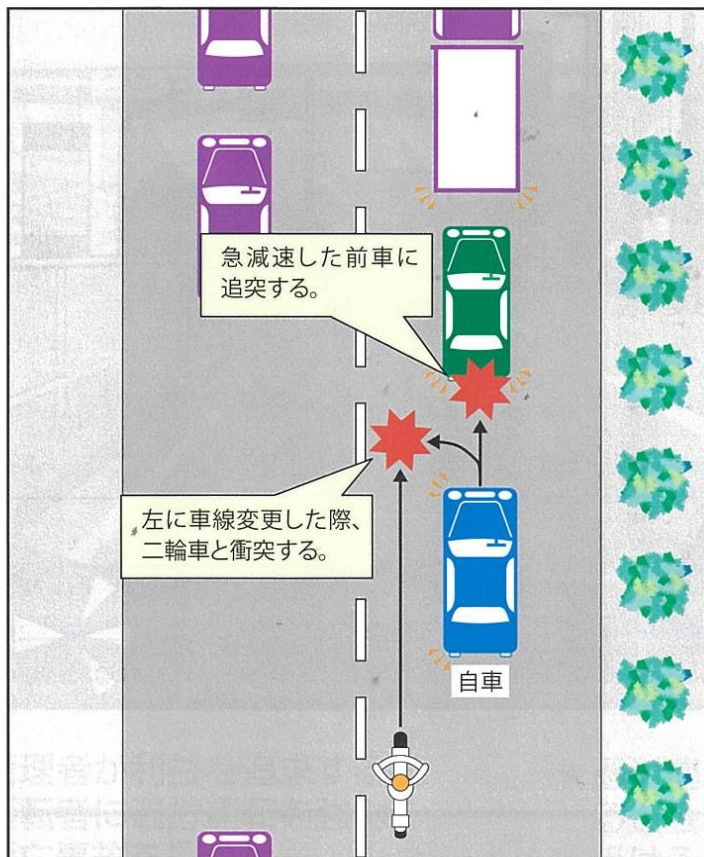
この場面では、まず車線変更の合図を出して、二輪車の動静を確認してから車線変更しましょう。

前車の急減速に備える

前車の前にはトラックが走行しており、前方の様子が確認できません。車線変更に気をとられていると、前車が急減速したときに追突する危険があります。

交通量の多い道路では十分な車間距離を確保するとともに、前車だけでなく、その前の車の動きにも注意を払いましょう。

- ① 左に車線変更した際、二輪車と衝突する。
- ② 急減速した前車に追突する。



交通量の多い道路では、前車だけでなくその前方など、周囲の様子に気を配ろう。

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。